



魔法の油「ハッカ油」

夏本番の暑さがやってきました。口を開くと出てくるのは「暑い」ばかりですね。そこで涼しくなる、少し変わったお風呂の入り方をご紹介します。使う物は「ハッカ油」。これを浴槽へ3~4滴入れよく混ぜるとハッカ風呂の出来上がり。体はスースー、ミントの香りも爽やかです。又、シャンプーに1滴加えればトニックシャンプーに早変わり。頭皮がスッカリするそうです。注意点はハッカ油の量。入れすぎると涼しいどころかヒリヒリしてしまいます。1滴ずつ入れていき、自分に合った量を見つけてください。又、体は涼しくても体温が下がった訳ではないのでくれぐれも、水分補給は忘れずにして下さいね。



『夜空を彩る大輪の華』



8月7日は立秋。暦の上では秋...とはいっても、暑さは本番！その暑さを払いのけるかのように、大きな音と共に夜空を彩る花火大会が各地で催される季節となりました。熱海の海上にも大輪の華がお目見えです。

夜空を彩る大輪の華。どのくらいの高さまで上がっているかご存知ですか？
分かりやすい例でいうと、直径約30cmの尺玉(10号玉)で330m。なんと東京タワー(約333m)とほぼ同じ高さまで上がっているのです。直径約90cmの三尺玉ともなるとスカイツリーと同等の600mまで到達します。



これは花火が打ち上がる高さ。その到達点を中心に、そこからさらに花火が開くので、花火の高さはもっと上がることとなります。5号玉でも約190m打ち上がって、東京ドームと同程度の直径約180mの大輪となるので、その最終的な到達点は上空280m。尺玉だと500m近く、三尺玉では約880mに達するそうです。

子供の頃、地元新潟の長岡花火大会で正三尺玉、片貝で四尺玉の大花火を見て、夜空いっぱい広がる大輪に大感動したのを鮮明に覚えています。

一発に魂を込める花火師さんの想いも乗せて高く打ち上げる大きな華はスケールが大きいです。スケールは大きいけど一瞬にして儚く散る…。だからこそ、その一発にロマンを感じ魅了されるんでしょうね。熱海の夜空を彩る花火、今年も見上げて日本の夏を感じてみたいと思います。

関口 貴子

—お知らせ—

◇前田先生 休診について◇

第33回中牟田杯全国選抜ジュニア東海予選にトレーナーとして帯同するため、誠に勝手ながら、**8月26日(火)~28日(木)を休診**とさせていただきます。ご理解のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



【8月の休診日】

3日、10日
13日~17日(夏季休診)
24日、31日



関口 貴子 (せきぐち たかこ)

出身地：新潟県
鍼、灸、あん摩マッサージ指圧師
医療リハビリセラピスト

